

平成14年

商工わがのと

平成14年1月1日発行 第467号
(隔月1日発行 定価1部40円)

発行人 石川県商工会連合会
発行所 石川県金沢市戸水町イ65番地
〒920-0223 TEL (076)268-7300

石川県商工会連合会会報

<http://www.ishikawashokokai.or.jp/>

賀 春 2002年



(株)北國新聞社提供

石川県の歴史及び文化を全国にアピール

～2002年NHK大河ドラマ「利家とまつ」～

主 な 内 容

- 広域連携で商工会の変革を
会長 谷本 大(2)
- 豊かな暮らしを支える産業社会づくりを目指して
知事 谷本 正憲(3)
- 知事を囲み懇談会を開催(4)
- 第41回商工会全国大会を開催(5)
- 広域指導体制づくりへの取り組み ...(6)
- 容器包装の再商品化(リサイクル)の
委託申し込みはお近くの商工会へ...(7)

激動の戦国時代を生き抜いて、加賀百万石の礎を築いた、藩祖・前田利家と妻・まつ、夫婦の愛のサクセスストーリー。

信念と誇りを持ってナンバ12の立場を貫いた利家と、夫を叱咤激励し二男九女を育てたまつ、波乱万丈の人生を描く愛と笑いと涙とスペクタクルの戦国ホームドラマです。

年頭のあいさつ

広域連携で

商工会の変革を



会長 谷 本 大

平成十四年の新春を迎えるに当たり、関係各位に謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、商工会事業の円滑な推進に、ご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の我が国経済は、景気の牽引的役割を果たしてきたIT産業が伸び悩み、業界の再編や大型倒産、過去最悪の失業率など一段と厳しさを増し、加えて、米国の同時多発テロ事件を契機として、世界的な景気後退という極めて深刻な状況にありました。

一方、不良債権処理や特殊法人改革を内容とする政府の構造改革が本格的に始動し、国の財政再建や経済の抜本的な建て直しが図られようとする中、地域中小企業にあっては、不透明な先行きに対し不安感が増大しております。

このような状況のもと、本会では、昨年十月に開催いたしました石川県商工会大会に

我々商工会が率先して広域連携指導体制の整備など組織改革を推進し、指導の強化を図っていかねばなりません。

本会といたしましては、本年、県内の六つのエリアで広域連携を確立し、各エリアの拠点商工会に設置する「広域支援センター」(仮称)の経営指導員が、会員のためにより専門的で高度な支援を広域にわたって指導できる体制の整備を順次進めて参ります。

同時に、昨年本会に設置した「ベンチャー・国際」、「まちづくり・交通」、「IT」、「環境・福祉」の四委員会において、それぞれの課題について調査研究を進め、時代のニーズに適応した事業の推進や活力ある産業社会への提言などを行って参ります。

このように、我々商工会が抱えている様々な課題を克服し、新しい時代に対応できる体制を整え、事業を積極的に推進し、中小企業の発展と地域経済の活性化に寄与するよう努力して行く所存でありますので、格別のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、会員皆様方のご健勝と地域社会の更なる発展を祈念し、新春のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

山中町商工会	根上町商工会	寺井町商工会	辰口町商工会	川北町商工会	美川町商工会	野々市町商工会	鶴来町商工会	河内町商工会	吉野谷村商工会	鳥越村商工会	尾口村商工会	白峰村商工会	津幡町商工会	高松町商工会	七塚町商工会	宇ノ気町商工会	森本町商工会	内灘町商工会
会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長
上 昌 徳	秋 田 力	中 兼 太 郎	田 川 剛	井 波 好 雄	北 村 久 吉	徳 野 豊 誠	谷 本 大	田 中 博 人	林 繁 人	谷 口 力 雄	佐 藤 重 二	蔭 山 哲 哉	鍛 冶 秀 雄	小 山 良 一	室 田 治 郎 右 工 門	横 山 一 彌	架 谷 由 法	本 出 彌 治 則

年頭のあいさつ

豊かな暮らしを支える

産業社会づくりを目指して



石川県知事 谷 本 正 憲

あけましておめでとございませう。

産業界の皆様方には、ご健勝で輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

最近の本県経済は、ＩＴ関連分野が不調に転じるなど、生産面で低下傾向にあり、加えて、個人消費も低調に推移し、企業の業況判断も一段と厳しさを増しております。

また、企業の人員整理を背景に有効求人倍率が停滞から悪化傾向となり、雇用面においても厳しい状況にあります。

このような中、国においては昨年十月に「改革先行プログラム」を策定し、構造改革に直結し、かつ実施の緊急性が特に高い施策で雇用創出効果や民間経済活性化効果が特に高いものについて、十一月に補正予算を編成したところでありませう。

県におきましても、九月補正予算で、経営相談体制の充実や金融施策の強化拡充を柱

とする「中小企業再生支援プログラム」の創設及び県独自の緊急な雇用の確保など国に先駆けて、なされる限りの対策を講じてきたほか、十二月補正予算においても、国の一次補正に呼応して緊急雇用創出のための新たな基金の活用による事業や、中小企業の有する売掛金債権を担保とする民間金融機関からの融資を拡大するための保証制度を創設したところでありませう。

観光振興につきましても、県民の方々が長く待ち望んでおりましたNHK大河ドラマが、この一月六日から「利家とまつ」加賀百万石物語」として放送され、様々な形で「大河ドラマ効果」が生まれるものと考えております。

大河ドラマ放送期間中には、官民挙げての協力体制により、三月二十三日から来年一月五日まで「加賀百万石博」を開催いたします。県としてもこの「加賀百万石博」を始めとする大

河ドラマ関連の様々な事業に全力を挙げて取り組むとともに、大河ドラマによる効果を一過性のものに終わらせることなく、観光客の増加などに伴う地域振興と経済波及効果を高めていきたいと思っております。

また、昨年十一月二十二日にいしかわサイエンスパークで科学技術振興事業団の研究成果活用プラザ石川が開館いたしました。県では、この施設で、地域結集型共同研究事業として九月に実施地域の指定を受けた、痴呆の早期診断を支援する技術開発」を、産学官連携により進めていくこととしております。研究のさらなる推進とともにその成果が広く普及し、県内の新技術・新産業の創出につながるものと期待しております。

このほか商店街の活性化、中小企業の経営安定を図るための金融支援、経営革新への支援、企業誘致など各種施策を積極的に推進し、県民の皆様方の豊かな暮らしを支える産業社会づくりを目指し、最大限の努力を行う所存であります。

二〇〇二年の今年が、皆様にとりましても、最良の年でありませうよう心からお祈り申し上げますとともに、県政に対する一層のご支援・ご協力をお願いいたしまして、新年のごあいさつといたします。

謹 賀 新 年

女性部連合会	青年部連合会	県連合会	内浦町商工会	柳田村商工会	能都町商工会	門前町商工会	穴水町商工会	鹿西町商工会	能登島町商工会	鹿島町商工会	中島町商工会	鳥屋町商工会	田鶴浜町商工会	押水町商工会	志賀町商工会	志雄町商工会	富来町商工会	羽咋市商工会
会長	会長	専務理事	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長	会長
南	梅	大	濱	本	数	宮	高	木	後	池	下	笹	永	勝	南	坂	富	荒
洋	原	塚	田	間	馬	下	木	村	藤	島	出	川	江	二	哲	室	澤	木
子	竜	忠	實	侑	雄	一	昭	武	達	寛	重	修	榮	修	郎	正	二	龍
	一	寿	實	侑	雄	一	作	司	雄	仁	与	次	毅	修	郎	昭	郎	平

地域の振興策を要望

知事を囲み懇談会開催

中小企業振興懇談会は、去る十一月八日、金沢市のホテル日航金沢で開催し、県から谷本知事、土肥商工労働部次長らが、商工会側から各商工会の正副会長、青年・女性部長など合わせて約百八十名が出席し、地域の現状を述べ今後の振興策を要望した。

冒頭、谷本知事は「大変厳しい景気動向が続いているが、県としても景気対策を柱とした各種の支援策を講じていくこととしている。皆様方にも積極的な取り組みをお願いしたい」と挨拶した。引き続き、谷本県連会長が



座長となり、各ブロック代表者等からの発言に基づく懇談に移った。懇談内容の要旨は次のとおり。

商工会側の主な発言テーマと県側見解の概要

一、県連合会（発言者 秋田県連副会長）

景気対策の拡充強化
新産業の誘導及び既存企業の経営革新・創業支援

【知事の見解】

景気対策は、最重要課題である。現場の皆さん方にも知恵を出していただきながら、県としても精一杯努力していきたい。

新産業の誘導や経営革新、創業支援については、種々の支援シ

テムを用意しているが、さらに積極的に内容充実を図っていききたい。

二、能美・江沼（発言者 田川辰口町商工会長）

南加賀地域における観光と物産の振興

【知事の見解】

お互い連携した広域的な取り組みは非常に良いことである。国にも観光産業に対する支援システムの整備を要望している。県としても積極的に支援していきたい。

三、石川・白山郷（発言者 北村美川町商工会長）

石川郡が一体となった道路の開発と整備

白山スーパー林道の通行料金引き下げ

【知事の見解】

スーパー林道の料金は観光用途の対価としての考えもあり、料金を引き下げると他の道路整備にも関係し選択の問題となる。東海北陸自動車道の整備によるスーパー林道の位置付けは県として充分関心を持って見極めていきたい。

四、河北・森本（発言者 鍛冶津幡町商工会長）

中小地場零細企業の救済施策
河北台砂丘地縦貫道路の拡幅整備

【知事の見解】

中小企業の皆さん方にもしつかりがんばっていただき、やる気のある企業が倒産の波に吞まれないよう、必要なサポートを整えていきたい。

道路拡幅問題は、内灘大橋の効用が果たせるよう、通行量の動向や内灘町北部の団地整備、入居状況などを見極めていきたい。

五、羽咋都市（発言者 勝二押水町商工会長）

海岸保全と観光振興

【知事の見解】

千里浜周辺の砂丘地侵食は県としても大変心配している。養浜事業を行う場合、観光振興と絡めての実施など工夫したい。

六、鹿島郡（発言者 下出中島町商工会長）

七尾西湾周遊道路と観光ルート

【知事の見解】

七尾西湾周遊道路整備については平成十四年度の世界学生トライアスロンに向け全力を上げている。今後交通量等を見極めながら観光ルートとしても検討していきたい。

七、奥能登（発言者 濱田内浦町商工会長）

奥能登地域の振興策

【知事の見解】

能登有料道路は多額の残債を抱えており料金引き下げは現状では難しい。当面羽咋以北でゆずりレーンを整備し走行性の向上に努める。法務局の統廃合の問題は、県に権限はないが、統合後の能登空港周辺移転も一つの選択肢として考えられる。国に問い合わせるが、奥能登広域圏でも話し合っていたきたい。

八、県青年部連合会（発言者 梅原県青連会長）

平成十四年度商工会青年部全国（石川）大会の開催

【知事の見解】

三千人の参加者来県は大きな経済効果が期待できる。一泊と言わず二〜三泊していただけるようお願いしたい。県としても積極的に支援していきたい。

九、県女性部連合会（発言者 南県女性連会長）

商工会女性部活動事業に対する支援

【知事の見解】

女性部活動事業は、その活動によって自らの事業に繋がっていくという重要な事業であり、県としても積極的に支援していきたい。

危機突破 今こそ力を出そう商工会！

第四十二回商工会全国大会



去る十一月二十二日、東京渋谷のNHKホールで、「危機突破 今こそ力を出そう商工会」のスローガンのもと、第四十二回商工会全国大会が開催された。

全国から約三千人余りの商工会員等が集い、本県から谷本県連会長をはじめ二十七人が参加した。

内閣総理大臣（代理 上野公成官房副長官）、経済産業大臣（代理 古屋圭司副大臣）をはじめ、多数の来賓を迎える中、萩原全国連会長は「早期に景気を回復させるためには、

機動的に各般の景気対策を講ずるとともに、今後の構造改革の推進、特に不良債権の最終処理にあたっては、連鎖倒産などが起きないよう、金融面等において中小企業に十分配慮したものとすべきである。さらに、中小企業の成長可能性を最大限に引き出すための中小企業施策の拡充を図る必要がある。」とあいさつした。これを受けて、内閣総理大臣代理 上野官房副長官は、「日本経済再生のためには、地域の中小企業の活力がなくてはならない。地域に密着した商工会は、中小企業対策の担い手として、ますますその役割が大きくなっていくものと考えている。」

大会決議

新しい時代を迎え、商工業の振興と地域社会の福祉の増進に向けて、力強いリーダーシップを発揮していかれることを強く期待する。」と祝辞を述べた。

続いて 景気対策の推進及び中小企業に配慮した構造改革等の実施、 中小企業金融・税制の拡充及びペイオフ解禁の延期 商工会組織を強化するための

改革の推進、の重点三項目の大会決議に関する意見表明が行われ、満場一致で可決された。また、経営改善普及事業に関する功労者等の表彰式が行われ、本県では能都町商工会の中小企業庁長官表彰をはじめ、三団体四十二人が表彰された。（被表彰者氏名は左記のとおり）

本県被表彰者（敬称略）

中小企業庁長官表彰

優良商工会 能都町 優良

青年部 森本

優良女性 鶴来

役員功 鶴来

功 鶴来

来 和

田英夫副

会長（森

石



本県からは27名が大会に参加

屋誠一 副会長（羽咋市） 藤田定一 副会長（内浦町） 和嶋 清副会長 女性部功労者（中島町） 今村禮子 部長 優良常勤役員（田鶴浜町） 岩尾八郎 経営指導員（商工会連合会） 山田明男 専門経営指導員

全国商工会連合会会長表彰

役員功労者（川北町） 中村利男 理事（鶴来） 町 寿理事 堀田吉彦 理事 小寺義雄 理事 出口 勉 理事（吉野谷村） 柴山辰夫 理事（白峰村） 織田捷二 理事（高松町） 荒清建設 理事 冲野政義 理事（志賀町） 浜崎市蔵 理事 勝田 功 理事（押水町） 米田 勝 理事 上島邦俊 理事 佐竹三雄 理事（田鶴浜町） 赤坂隆 理事 土田秀三 理事（鹿西町） 若狭明彦 理事 泉 久男 理事 井上俊一 理事 山辺保雄 理事 谷 通正 監事（能都町） 数馬嘉雄 会長 紙子昭佐 久 理事（柳田村） 福池正人 副会長 駒寄保則 理事 吉田力雄 理事 青年部功労者（鳥越村） 村 修一 部長（白峰村） 北野 誠 部長 女性部功労者（津幡町） 由雄久美 部長（富来町） 松本則子 部長 優良常任役員（山中町） 東出千寿子 補助員（寺井町） 北浦陽子 補助員（高松町） 山下恵美子 補助員（能都町） 大淵郁子 補助員（柳田村） 向口 宏 補助員

ふるさとまごころ特産品

第十五回ニッポン全国むらおこし展



去る、十一月二十三日（金・祝）から二十五日（日）の三日間、東京池袋サンシャインシティアイコンベンションホールにおいて、「第十五回ニッポン全国むらおこし展」が開催され、本県から、野々市町、白峰村、高松町、鹿島町、鹿西町の五商工会が出展した。

全国各地のむらおこし事業により開発された特産品を一堂に集めたこの物産展は、商品の成果・全国的な普及と関係者の情

報交換を目的とした事業者と全国各地の特産品を一堂に求めようとするお客さんとで会場は大賑わいとなり、三日間での入場者は十四万五千人に上った。

また、会期中、全国四十七都道府県を代表するミスが参加。本県からは、野々市町の「野々市ミスじょんから」住依里子さんが参加し、「お国自慢&チャリティーオークション」で石川県との紹介とオークションに提供された野々市草木染めのPRを行ったほか、石川県のブースにおいて特産品即売会に華を添えた。

期間中、商工会全国大会に参加した県下商工会長が訪れ、出展者を励ました。

商工会が変わります。

～ 広域連携指導体制づくりへの取り組み ～

商工会をとりまく社会環境は大きく変化しており、さまざまな課題、ニーズに対応するため平成14年度から県下6広域エリアにおいて広域連携指導体制づくりに取り組みます。

● より専門的で高度な相談 — 拠点商工会（広域支援センター）

広域担当経営指導員を配置し、専門別、業種別、広域問題などに対し、専門的で高度な相談に対応します。

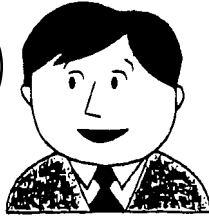
● 最も身近な相談窓口 — 地区商工会

地区担当経営指導員を配置し、小規模事業者の最も身近な相談窓口として、金融、税務、経理、労働、取引などの経営支援を行います。

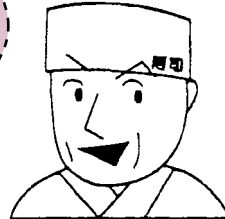
がんばるあなたのための商工会の改革です

ビジネスチャンスを見逃したくない。新しい分野を目指したい。そんなさまざまな声にお応えするための商工会自身の“変革”です。もちろん従来どおりの身近な存在であることに変わりはありません。商工会同士が広域的に力を結集し、新しい体制でガンバルあなたを力強くサポートします。

最近の消費者は
どんな商品を
求めているのかなあ。
(商品開発担当)



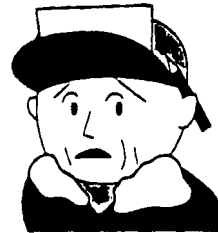
売上減少で
資金繰りを安定
させたいなあ。
(経理担当)



自分のお店をもちたい/
資金づくりや営業許可を
受けるにはどうするの？
(飲食店勤務)

自社製品を開発中/
特許・商標などの
指導が受けたいなあ。
(環境関連会社部長)

従業員の就業規則や
退職金制度をつくるには
どうすればいい？
(ソフトウェア会社経営)



IT時代かあ。
うちの顧客管理にも
活かせないかな。
(小売業経営)

キャッシュフロー
重視の経営って、
どんな経営なの？
(卸売業経営)



時代にマッチした
店舗にするため、
新築したい！/
増改築したい！
(衣料品小売業経営)

ISO9001、
14001を取得
したいんだけど……
(工作機械製造業)

経営計画が必要だ。
でも、何から手をつければ
いいんだろう？
(建設会社経営)

多品種少量生産に
対応して、
工場レイアウトを
改善したいなあ。
(機械部品製造業工場長)



インターネットで
予約を受けたい。
どうすればうまくいく？
(民宿業経営)

【再商品化義務の判定】

▶はい ▶いいえ

- * 商品の製造段階で自ら容器や包装を付していますか？
- * 商品の販売段階で、新たに自ら容器や包装を付していますか？
- * 容器や包装を付された商品を輸入していますか？
- * 容器を製造・輸入していますか？

はい

上記の各項目に該当する容器や包装が最終的に家庭から一般廃棄物として排出されますか？

▶いいえ

卸・小売・サービス業の場合
従業員数6人以上、または、総売上7千万円超ですか？
製造業等の場合
従業員数21人以上、または、総売上2億4千万円超ですか？

▶

関係する容器・包装は次の素材からできていますか？
* ガラス製 * PET製 * 紙製 * プラスチック製
* これらを利用した複合素材

▶

容器・包装は次のいずれかで利用されるものですか？
* 商品に * 商品の付属品に * 小売の段階で

▶

関係する容器・包装は中身と分離した時に捨てられるものですか？

▶

再商品化(リサイクル)の義務はありません

再商品化義務を有していると考えられます

《詳細をお知りになりたい方は、次のところまでお問い合わせください。》

中部経済産業局環境保安課 TEL (052)951-2768
(財)日本容器包装リサイクル協会コールセンター
TEL (03)5251-4870

容器包装の再商品化(リサイクル)の委託申し込みはお近くの商工会へ

容器や包装を利用して商品を販売している事業者や容器を製造する事業者で、一定規模以上の事業者は、容器包装リサイクル法に基づき、容器や包装の再商品化(リサイクル)の義務を負っています。事業者が再商品化義務を果たす方法には、「自主回収」「指定法人」「独自」の三つのルートがあります。

このうち、「指定法人ルート」では、指定法人である財団法人日本容器包装リサイクル協会に委託し、事業所における容器や包装の利用量や製造量に応じた委託料金を支払うことにより再商品化義務を果たすことができます。平成十四年度の再商品化義務を履行するための財団法人日本容器包装リサイクル協会

への委託申し込みは、二月一日まで、各地の商工会・商工会議所で受け付けております。再商品化義務を負う事業者の方は、お申し込みください。なお、再商品化義務は、年度が変わっても消滅せず、五年間にわたって溯及します。十二・十三年度も義務を有していた方で、申し込めない方は、合わせてお申し込みいただく必要があります。また再商品化義務の有無は、左表をご参照ください。

「子育てにやさしい企業等」に

志雄町商工会青年部が受賞

「子育て&仕事」両立支援センター

志雄町商工会青年部は、十月二十七日、財団法人いしかわ子育て支援財団主催の「子育て&仕事」両立支援推進シンポジウムで、「子育てにやさしい企業等」団体部門で谷本知事から表彰を受けた。

志雄町商工会青年部は、部創立の翌昭和四十三年以来、毎年「子供の日」前後に、志雄町内の保育所を慰問し、昔話などの寸劇等を行っていることが評価され、受賞に至った。

シンポジウムは、急速に進む少子高齢化の世相を踏まえ、実際に子育てと仕事の両立支援に積極的に取り組まれてきた企業・団体等を表彰し、これからの子育てと仕事の両立について検討し、子供を産み、育てやすい環境を推進するために開催されたものである。



保育所での寸劇風景

第5回(14年度)

十二月に
商工会青年部全国大会
石川県で開催決定!



号外

自動車保険フリート契約のご案内

2001年10月改定

安田火災
オリジナル商品

カーオーナーズ保険TEN

補償面と価格面の両面からの新しいご提案です。

『カーオーナーズ保険TEN』は、企業経営者や個人事業主の皆様の声から生まれた、全く新しい“企業専用自動車保険”です。お車を業務に使用される方の多様なニーズに合わせて、自由な保険設計が可能です。

当社では10月1日より、TENのフリート契約の設計の自由度を一層高めるとともに、保険料の改定を実施いたしました。この機会に是非、安田火災オリジナル商品『カーオーナーズ保険TEN』のお見積もりをご依頼ください。

2001年10月にフリート契約の商品の改定および保険料の改定を実施いたしました！

保険料例（1台あたり）

優良割引50% フリート多数割引5%
対人無制限 対物1,000万円(免責0万)
搭乗者傷害1,000万円 営普貨のみ対物免責3万円

	従来のPAP (2000年10月31日以前)	TEN (2001年10月1日改定後)	保険料削減額
自家用普通自動車 (従来:賠償・搭傷クラスB 改定後:対人5・対物5・傷害5)	45,760円	39,910円	(5,850円)
自家用小型貨物車	42,810円	38,660円	(4,150円)
自家用普通貨物車(最大積載量2トン超)	76,120円	67,940円	(8,180円)
営業用普通貨物車(最大積載量2トン超)	229,100円	190,510円	(38,590円)

貴社のニーズに合わせた設計が可能です。補償内容のご確認および見直しについてもご検討ください。

是非、当社にお見積もりをご請求ください!!

安田火災海上保険株式会社

このチラシは概要を説明したものです。詳細につきましては、取扱代理店またはお近くの安田火災までお問い合わせください。

お問い合わせ先

金沢支店金沢第一支社
076-262-1671